

第18回 百歳クラブ「名豊会」 ～尊敬と感謝の集い2025～



9月15日(月)敬老の日、アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台4階ゴルデンルームにて、第18回となる「百歳クラブ【名豊会】」尊敬と感謝の集い「2025」を開催いたしました。

「人は百歳まで成長し続ける」という理念のもと、100歳以上の名誉会員様で構成される「百歳クラブ」は、2004年に発会。皆様のご長寿と健康を称え、またミニア世代の道標となることを願うべくして、今年も開催することができました。

本年は、ご家族やご来賓の皆様をお招きし、桃山台メイン会場を含む4会場を200席でつなぐハイブリッド形式にて開催。43名の名誉会員様のうち、28名の方にご出席いただきました。

ご家族の皆様と共にご入場いたたく新たな演出により、より層の臨場感と感動が会場を包みました。



中でも、112歳（椿寿）を迎えた酒井文子様には、特別な記念品が贈られました。

また、豊泉家グループCEO四代目桂春園治師匠から、は名譽会員代表吉田サダメ様へ、100歳にちなんだ100本のバラの花束贈呈も行われ、心温まるひとときとなっていました。

謝辞では、昨年に続き、名譽会員代表山崎愛子様より、



で昭和10(1935)年といふ歴史の
節目に対する感謝と敬意が述べられ、会場はあたたかな拍手に包まれました。
続いての祝賀パーティは、ケーブルアハウス豊泉亭の桃山台6階の
コミニティホールにて開催いたしました。元国務大臣中野寛成様による乾杯の挨拶で
開会いたしました。
続いて、エラスムス大学ロッテルダムのモニーケ・ダニエルス博士
様より、著書『LANG LIFE VEN(長寿)』の出版を記念し、田中会長へ感謝の気持持ち込めて本の贈呈が行われま



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚3-2-1
TEL:0120-294-998
<https://www.houseinka.com/>
編集元:マーケティングセンター 瀬戸根 将成
2025.11.1登記

り、「本日ここに皆さんが元気
に集いましたことを大変嬉し

制作構想の初期段階から、協力いただいたことへの感謝と



H C C T I M E S 号外にてご覧いただけます。ぜひお手に取つてお読みください。

家でヨリ一同、なるべくなるべく、
ス向上に努めてまいります。
なお、「名豊会」の詳細は
各ホームページ受付に設置している

今後も、100歳以上の方
100名と「万歳三唱」を共
にできる日を目指して、豊島

昌克本部長による中締めヒ
万歳三唱。全員での万歳三唱の声が響き渡り、盛大な拍手の中で閉会となりました。

ごしいただきました。

や、サックス奏者の皆様による演奏など、華やかなエンターテインメントもあり、ご家族の皆

お食事には、豊食株式会社による「長寿メニュー」を皆様にご堪能いただきました。会場では、豊来家板里様の太神舟

共に、長寿社会の未来を見据えたメッセージが伝えられる印象深いひとときとなりました

「介護×笑い」の会を開催！



これからも「地域に愛される豊泉家」を目指に様々なイベントを企画してまいります。

HCC 北緑丘

HCC 桃山台

HCC住之江

HCC 芦屋山手

HCC茨木

HCCキッズクラブ



感シ きたくて夕しなとしにと イこうテ愉ビキ意



てけもなれ多て近かな 橋達なきの露歌だよ



世界の文化とその歴史 | 全ての種類の文化と歴史



9月21日(日)豊泉家住江のある新北島地区で地域の「こととも神輿」が開催されました。この「こととも神輿」は、毎年新北島地域で行われており、今も豊泉家住江に立ち寄りました。例年は7月に開催されていましたが、今年は暑さ対策のため、9月に開催されました。当日は、「入居者の皆様と一緒にお神輿のお出迎え。」とまだかまだか」と待っていると遠くから「わっしょい!わっしょい! よい!」と子供たちの元気な掛け声が聞こえてきました。秋晴れの空の下、汗をかきながら元気いっぱいの子供たちが、お神輿を引つ張つて豊泉家住江に到着しました。



「患者さまに心安らぐ時間を届けができるよう、サービス向上に努めてまいります。」
記者・岡村由佳



「患者さまに心安らぐ時間を届けができるよう、サービス向上に努めてまいります。」
記者・岡村由佳



この夏、保育園で栽培した
オクラとパプリカを使ってみた。
なで野菜スタンプをしました。
「野菜のおなかでこんな形なんだね」とお話ししながら板を使つて野菜を切りました。オクラの断面を見て「おほしさまたみたい！」と嬉しそうな子どもたちでした。



この夏、保育園で栽培した
オクラとパプリカを使ってみた。
なで野菜スタンプをしました。
「野菜のおなかでこんな形なんだね」とお話ししながら板を使つて野菜を切りました。オクラの断面を見て「おほしさまたみたい！」と嬉しそうな子どもたちでした。

